

社会医療法人刀仁会 行動計画

女性が活躍でき、職員が仕事と子育てを両立させることができる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1 計画期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日の5年間

2 当法人の課題

- (1) 女性職員が多い職場のため管理職に占める女性職員の割合も高い水準を維持しているが、部署によっては子育てをしている女性職員にも負担がかかっており、仕事と家庭の両立支援のほか人材定着に課題がある。
- (2) セクシャルハラスメント等に関する相談窓口の利用率が低い。
- (3) 特に管理職について、恒常的に残業がある。

3 目標と取組内容・実施機関

目標1 年次有給休暇等の時間単位取得を推進する。(女、次)

- ・令和2年4月～
子育てをしている女性職員の年次有給休暇時間単位取得率を20%以上とする。
全職員が制度を利用しやすいよう、法人からの方針としてアピールする。
- ・令和3年1月～
子の看護休暇・介護休暇の時間単位取得を推進する。
全職員が制度を利用しやすいよう、法人からの方針としてアピールする。

目標2 ハラスメント等に関して相談しやすい職場環境を整備する。(女)

〈取組内容〉

- ・令和2年6月～
相談専用メールアドレスを作り、相談窓口利用率を10%上げる。

目標3 長時間労働の職場風土を改善する。(女、次)

〈取組内容〉

- ・令和3年4月～
ICTを活用して業務効率化(会議時間の短縮等)を推進する。
平均残業時間を1.0時間削減する。